

令和 5 年 12 月吉日

和歌山大学受験者 各位

和歌山大学硬式野球部
主務 山本直輝

和歌山大学の受験に関するご相談・お問い合わせについて

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

大学受験を控えられている受験生、その保護者の皆様におかれましては、緊張や焦りを感じる日々が続いておられることと思います。受験生の皆様が、今まで培ってきた力を発揮できますよう心よりお祈り申し上げます。

さて、和歌山大学硬式野球部では受験生の皆様に、受験に際して少しでもお力になれることができればと考え、下記の通り受験に関する相談のご案内をさせていただきます。

和歌山大学の受験に関するご質問、和歌山大学硬式野球部に関するご質問がございましたら、下記の電話番号またはメールアドレスへご連絡ください。高校野球を経験された選手だけに限らず、大学から野球に携わってみたいと考えている方、マネージャーに興味をお持ちの方もぜひお気軽にご連絡ください。

敬具

記

1. 対象

○和歌山大学推薦入試…経済学部（スポーツ・簿記）

◎教育学部（地域【紀南】推薦枠・きのくに教員希望枠）

◎システム工学部

◎社会インフォマティクス学環

（↑◎印の 3 学部は大学入学共通テスト利用）

○和歌山大学一般入試（前期/後期）…経済学部

教育学部（文系・理系・保健体育・美術又は音楽）

システム工学部

観光学部

社会インフォマティクス学環

※下線部分の教育学部（保健体育・美術又は音楽）・観光学部・社会インフォマティクス学環入試は前期試験のみ

※教育学部（きのくに教員希望枠）は今年度から実施

※社会インフォマティクス学環は今年度から開設学部（推薦入試・一般入試 前期試験のみ）

上記入試方法で、和歌山大学入学試験の受験を検討されている受験生（浪人生含む）及び、その保護者の皆様

2. 問い合わせ先

ご相談・ご不明な点等ございましたら下記までご連絡ください。

担当：和歌山大学硬式野球部 主務 山本直輝

電話番号：080-8530-3100

Mail：wubc89@gmail.com

以上

経済学部

経済学部 2回生 岡本 齊悟
(奈良・桜井高校)



◆経済学部の特徴

経済学のみならず経営学、情報学、法律学など幅広い分野を学ぶことができますし、テレビにも出演されている先生もいらっしゃって専門的にも学ぶことができます。

また、所属人数も多いので授業のグループワークなどでは様々な人と関わり合うことができます。野球部も半数近くが経済学部にも所属しているので授業や課題、進路についての相談ができる先輩がたくさんいます。

◆どんなことを勉強できるか

将来就きたいと思う職業に合わせてプログラムを選択し、専門的に勉強できます。また、将来やりたいことが決まっていなくても、自分の選択肢を増やすための勉強ができます。

◆和歌山大学を目指したきっかけ

真剣な野球と学問の両立をしたかったからです。

◆アルバイトについて

アルバイトは週に3回しており、平日であれば授業後、休日は練習後にしています。しかし、長期休みでは一日練習の後やオープン戦の後にアルバイトをするので体力的には厳しいです。アルバイトをしておらず、自主練やトレーニングに励む選手もいます。

◆オンとオフの切り替えについて

練習がオフになることが少ないため、わずかなオフを精一杯楽しんでリフレッシュしています。一日オフにアルバイトを詰める選手、選手同士で京都や三重に遠出するなど各々が有意義な時間を過ごしています。



教育学部

教育学部 1回生 片山将希
(和歌山・日高高校)

◆教育学部の特色

1回生の頃から教育実地研究という授業があり、早い段階から教師になるためのスキルを身につけていくことができます。また、へき地・複式教育実習という和歌山大学の特徴でもある実習があります。これは絶対参加ではないので、興味がある人は参加してみると良いと思います。

◆どんな事を勉強できるか

自分の学びたいことを自由に学ぶことができ、2年次からは自分の学びたい分野、種目を専攻することができます。ただし、実技系の試験を受けて合格した人は少し違います。1教科の免許だけ、小学校の教員免許だけを取ることができますし、複数の免許や色々な資格を取ることができます。今年の一回生からは小学校免許取得が卒業条件になるらしいです。



◆部活と勉強を両立するために

教育学部は1回生のうちは授業も課題も多く、部活との両立は難しいですが、隙間時間を有効に使い勉強しています。

◆和歌山大学硬式野球部に入部して良かったこと

まずは本気で野球できる、ということが一番良かったことです。同じ目標に向かって突き進む仲間と練習することで、競争心が生まれ、自分自身の技術の向上を目指す環境ができていることが自分にとって良いと思っています。また、遠征など集団生活を通して将来的に社会で必要となってくる力や、礼儀など色々なことを学ぶことができることもよいことだと思います。



システム工学部

システム工学部 2回生 空處礼
(兵庫・洲本高校)



◆システム工学部の特色

システム工学部は2023年より3領域8メジャー制による複合的な専門教育と、学部・大学院を通してより高度な工学的能力を実践的に身に付ける6年制教育が始まりました。さまざまなメジャーがあり、その分幅広い勉強ができます。

◆どんな事を勉強できるか

1年の間は工学に共通する基礎知識を主に学習し、2年から10種のメジャーに配属され専門的な勉強をすることができます。1年生の間にそれぞれのメジャーについて紹介を受けたり、体験をしたりすることができるので入学してからも何を学ぶか考えることができます。

◆和歌山大学を目指したきっかけ

国公立大学で野球をしたかったこと、まだ将来の道が明確ではなかったので様々な分野を学ぶことができ、入学してから専門を決められることがきっかけです。

◆システム工学部の進路について

メジャーによって進路は変わりますが、技術系の研究職やエンジニア、ゼネコンなど様々な進路があります。また、半分近くの学生が大学院に進学をします。

◆浪人生に向けて

私は1年間の浪人生活を経て和歌山大学に入学しました。毎日勉強ばかりで、成績が伸び悩むこともありつらい時期もありました。しかし自分に向き合う時間ができたので浪人して良かったと思います。大学に入学してからの生活に支障が出ることはありません。浪人していることから野球部に入ることを迷っている方がいるかもしれませんが、ブランクがあっても入部後は体づくりから始めることができるので心配しなくても大丈夫です。



観光学部

観光学部 1 回生 掛江菜月
(大阪・大阪桐蔭高校)

◆観光学部の特徴

観光学部は、観光学を構成する「観光経営」「地域再生」「観光文化」という 3つの基本領域をコンセプトとした 1 学科 3 コースからなる教育体系でカリキュラムが組まれています。国際的視点を育むために、専門科目の全てを英語による講義で履修可能となるグローバル・プログラムも導入しています。そして、実践型教育もとても充実しています。地域が抱える課題を住民とともに発見し、解決方法を考える地域インターンシップはとても魅力的なものになっています。私も実際、紀美野町げんきマップ作成の活動に参加させていただいています。まだまだ、完成には程遠いですが地域の調査やメンバーとの話し合いを重ねている今、自分自身の成長も感じています。また、国公立の観光学部は和歌山大学しかない為、全国から学生が集まってきています。話してみると方言の違いや文化のちょっとした違いに気づきます。そういったところも観光学部ならではの特色だと思います。

◆どんなことを勉強できるか

観光学部は人間の生活・文化に関わるあらゆる分野を総合した学問であることから、人文社会科学から自然科学まで幅広い分野を融合的・横断的に学ぶことのできる充実したカリキュラムがあります。そのため、自分が興味のある分野と観光の結びつきを学ぶことができます。また、日本文化演習というユニークな実践科目もあります。着付けや茶道といったものもありますが私は日本語作法を履修しました。実際にアナウンサーをされている方から発声・発音方法、正しい日本語を学び、自分自身の力不足に気づくと共に成長できた授業だったと感じています。このように様々な分野を高いレベルで学べることが観光学部の大きな魅力です。

◆大阪からの通学について

通学に約 2 時間かかり、当然和歌山に住んでいる部員よりも早く家を出なければいけないので時間的な制限はあります。朝が早いときは和歌山に泊まらないといけないこともあります。練習の開始時間は移動時間を考慮してくださるので大阪から通学することは可能です。電車移動の時間を有効に使うことができれば自由な時間を確保できると思います。また、大阪から通学している大阪組はみんな優しく仲が良いです。

◆マネージャーをしようと思ったきっかけ

私は高校時代チアリーダー部に所属し、母校野球部の「日本一」を応援団として経験させていただきました。大学では「日本一」という目標達成に向けて、マネージャーとして選手を直接的にサポートしたいと考えていたこともあり国立大学で野球の強い和歌山大学に興味を持ちました。マネージャー経験は無く、不安もありましたが、先輩方が一から優しく教えてくださりました。経験は無くてもやる気さえあれば大丈夫です！「日本一」を目指して、共に熱い四年間を送りましょう！

◆オンオフの切り替えについて

私はしっかり計画をたてることで、切り替えています。授業時間、部活の時間、アルバイトに行く時間、課題をする時間、友達と遊ぶ時間など1日の予定を毎朝確認して生活しています。また、通学時間が長いため、通学時に資格や検定の勉強をして毎日の勉強時間を確保しています。



社会インフォマティクス 学環

社会インフォマティクス学環 1回生 錦野哲平
(青森・八戸学院光星高校)

◆社会インフォマティクス学環の特色

1つの分野に絞ることなく、経済学部、観光学部、システム工学部の授業を受けることができ、文系理系が入り交じっている少人数学部になっています。経済、産業、文化などの社会に対して、変革をもたらす情報技術により分析および把握を実践する人材の育成を目的とした文理融合型の学環です。

◆どんなことを勉強できるか

経済学、観光学、情報学やプログラミングなど、幅広い分野について学ぶことが出来ます。また、学部を横断した学びを行うことにより他学部には無い学習が出来ます。ミクロ経済学や観光マーケティングなどの経済学・観光学分野における主要な知識を身に付け多様な社会活動を把握・理解できる能力を養うことや、プログラミングや人工知能などの工学分野における情報技術を用いたデータ分析にかかる基盤となりかつ汎用性の高い能力を涵養することを目的とした科目です。卒業の際には社会情報学の楽師が授与されます。



◆一人暮らしについて

たいていの人は大学から原付で 5~10 分ほどの場所にアパートを借りて一人暮らしをしています。一人暮らしは大学からという学生がほとんどで慣れないこともありますが、近くには野球部の仲間がいて安心です。また、一人暮らしをしていると、料理が楽しくなってきます。何を作るのか考えて YouTube で料理動画を見たりする時間が増えたり、腕もだんだん上がってくるので楽しいです。

◆オフの日の過ごし方

ジムに行ったり、バイクでツーリングしたりしている人もいますが、僕はまったく過ごす事が多いです。練習する日とオフの日のON/OFFをはっきりすることによって生活自体にメリハリが生まれて生活リズムを保つことに繋がっています。

